

C O M P A N Y P R O F I L E

会社案内



 サンネット物流株式会社

<http://www.snlogi.jp/>

企業情報

Corporate Profile



ごあいさつ

当社は1969年8月京義陸運(株)として創業後、1972年8月三井石油化学(株) (当時) の資本参加により設立された三京海陸運輸(株)が母体であります。2008年4月より山九(株)が資本参加し、三井物産グローバルロジスティクス(株)とのグループ会社として新たなスタートを切りました。

これまでお客様の増産、拡販により多様化するサプライチェーンに対応すべく、当社は増資・設備増強を重ねると共に物流ネットワークも関東エリア主体から全国規模に拡充して参りました。その間、バブル崩壊・リーマンショック・大震災等、経済の大きなうねりの中、全国各地の協力企業とタイアップさせて頂き、共に歩んで参りました。そして、各社と共有する知見から構築されたネットワークは現在、我々にとっての大きな強みとなっております。

世界は今、低・脱炭素社会実現、SDGsやESGをキーワードとした、気候変動やプラごみ問題への対応、循環経済など、持続可能な社会の実現に向け、企業への要請は高まる一方であります。加えて2019年度に発生した新型コロナウイルス感染症は、世界規模で深刻な事態を引き起こし、物流においても大きな影響を及ぼしています。今後も当社を取り巻く事業環境は様々な変貌が予想されますが、いち早く変化に適応する事が重要であり、我々の強みを活かせる取り組みを展開して参ります。

特に我々、樹脂物流事業者としての使命は、お客様からお預かりした製品・貨物を指定された日時・場所に安全かつ品質を維持し、円滑にお届けする事です。その為にも、まずは社員の育成に努め、そして、我々の強みであるネットワークを駆使した企業間連携とS-EyeS Plusに代表される当社独自の物流システムとを有機的に結びつけ、納入先お客様からのクレームゼロ及び輸送中のトラブル防止に、全力で取組む所存であります。

当社の企業理念は、「安全」で「安心」して頂ける品質で、「安定」的に製品・貨物をお届けする事で、これはお客様の安全・安定操業に直結すると確信しております。

将来に亘り「更なる安全と品質の向上」を目指し、高品質なサービスと、当社独自の物流DX導入により効率的で低コストな物流を、社員一丸となりご提供して参ります。

代表取締役

下村 功



会社概要

社名	サンネット物流株式会社		
所在地	〒299-0109 千葉県市原市千種一丁目16番地13 TEL 0436(21)9172 FAX 0436(21)9227		
設立	1969年(昭和44年)8月18日		
資本金	8,400万円		
株主	山九株式会社 50% 三井物産グローバルロジスティクス株式会社 50%		
役員(常勤)	代表取締役社長 下村 功 代表取締役副社長 武田 健	常務取締役 田中 宏幸 取締役 杉本 英男	
従業員数	108名(2024年6月1日現在)		
営業目的	1) 一般貨物自動車運送事業 2) 貨物利用運送事業 3) 倉庫業	4) 通関業 5) 荷役梱包業 6) 海上運送事業	7) 前各号に付帯する一切の業務
倉庫保管面積	65,293㎡(19,747.26坪)		
車両運行台数	陸上輸送 トラック 210台(1日当り)	特殊車両 20台(1日当り) 海上コンテナ 30コンテナ(1日当り)	
主要取扱貨物	合成樹脂及び合成ゴム他		
主要顧客	株式会社プライムポリマー 三井化学株式会社 山九株式会社 出光興産株式会社 出光ユニテック株式会社	日本パレットプール株式会社 三井・ダウ ポリケミカル株式会社 三井・ケマーズ フロプロダクツ株式会社 DIC株式会社 東レ株式会社	株式会社ポリコンボ 東邦化学工業株式会社 中川製袋化工株式会社
取引金融機関	三井住友銀行 千葉支店		

会社沿革

1969年(昭和44年)8月	京義陸運株式会社として設立
1972年(昭和47年)8月	三井石油化学工業株式会社(現三井化学株式会社)と 京義倉庫株式会社(現三井物産グローバルロジスティクス株式会社)の共同出資 資本金2,000万円 三京海陸運輸株式会社に社名を変更
1973年(昭和48年)4月	京義倉庫株式会社(現三井物産グローバルロジスティクス株式会社)より 市川市の市川倉庫(5,377坪)を借庫し、寄託物の保管管理及び荷役業務開始
1977年(昭和52年)4月	三井石油化学工業株式会社(現三井化学株式会社)千葉工場内に千葉支店を開設し、代行業務開始
1978年(昭和53年)6月	京義倉庫株式会社(現三井物産グローバルロジスティクス株式会社)より 市原市の青柳倉庫(2,500坪)を借庫し、市原地区の倉庫及び運送業務開始
1978年(昭和53年)6月	資本金を3,200万円に増資
1983年(昭和58年)1月	袖ヶ浦市に袖ヶ浦第1倉庫(2,100坪)完成
1986年(昭和61年)7月	タンクローリーによるPET樹脂のバルク輸送開始
1986年(昭和61年)12月	市原市に今津第1期倉庫(5,300坪)完成 同倉庫内に千葉本部を設置し、本社機能を移転
1989年(平成元年)4月	今津第2期倉庫(4,500坪)完成
1990年(平成2年)6月	資本金を4,800万円に増資
1990年(平成2年)8月	袖ヶ浦第2倉庫(2,396坪)完成
1993年(平成5年)7月	自動詰替設備完成
1995年(平成7年)5月	輸出入業務開始
1995年(平成7年)10月	大型タンクローリーによる合成樹脂のバルク輸送開始
1998年(平成10年)2月	袖ヶ浦第3倉庫(1,204坪)完成
1999年(平成11年)3月	袖ヶ浦定温倉庫(602坪)完成
2000年(平成12年)12月	通関業許可取得 ISO9002:1994登録
2002年(平成14年)6月	資本金を8,400万円に増資
2002年(平成14年)12月	ISO9001:2000へ移行
2003年(平成15年)1月	第2種利用運送事業(鉄道)許可取得
2003年(平成15年)6月	保税蔵置場許可取得 第2種利用運送事業(内航)許可取得
2006年(平成18年)6月	本店(東京都江東区)を千葉県市原市千種一丁目16番地13へ移転
2008年(平成20年)3月	三井化学株式会社所有の当社株式(50%)を山九株式会社へ譲渡
2009年(平成21年)8月	サンネット物流株式会社に社名を変更
2011年(平成23年)5月	市原市玉前西に運輸センターを設置し、輸送機能を移転
2012年(平成24年)12月	今津構内に本社事務所が完成 管理部門を移転
2013年(平成25年)1月	旧本社を今津物流センターと名称を改め、玉前西の運輸センターから輸送機能を移転
2019年(令和元年)8月	創立50周年

事業所・倉庫一覧

本社

〒299-0109 千葉県市原市千種一丁目16番地13

物流センター

倉庫部	TEL 0436-23-5517 FAX 0436-21-9340
倉庫部輸出入G	TEL 0436-21-1160 FAX 0436-23-6061
運輸部	TEL 0436-21-9171 FAX 0436-23-2373
運輸部管理G	TEL 0436-23-7664 FAX 0436-21-9346
物流企画部	TEL 0436-21-9171 FAX 0436-23-2373

本社事務所

総務部	TEL 0436-21-9172 FAX 0436-21-9227
経理部	TEL 0436-21-9172 FAX 0436-21-9227
安全品質管理室	TEL 0436-21-9172 FAX 0436-21-9227

市川事業部

〒272-0801 千葉県市川市大町368番地 TEL 047-337-9012 FAX 047-337-4324

倉庫・車庫一覧

今津倉庫	〒299-0109 千葉県市原市千種一丁目16番地13 TEL 0436-23-5517 FAX 0436-21-9340 倉庫面積 32,276㎡(9,762坪)	袖ヶ浦第3倉庫	〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580番29.30 TEL 0438-63-4518 FAX 0438-63-6738 倉庫面積 4,770.5㎡(1,442坪)
今津定温倉庫	〒299-0102 千葉県市原市青柳一丁目15番地13 TEL 0436-23-5517 FAX 0436-21-9340 倉庫面積 873㎡(264坪)	袖ヶ浦定温倉庫	〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580番29.30 TEL 0438-63-4518 FAX 0438-63-6738 倉庫面積 790.5㎡(239坪)
袖ヶ浦第1倉庫	〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦1番23 TEL 0438-63-4518 FAX 0438-62-9025 倉庫面積 6,920㎡(2,093坪)	市川倉庫	〒272-0801 千葉県市川市大町368番地 TEL 047-337-9012 FAX 047-337-4324 倉庫面積 11,743㎡(3,552.26坪)
袖ヶ浦第2倉庫	〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580番29 TEL 0438-63-4518 FAX 0438-63-6738 倉庫面積 7,920㎡(2,395坪)	玉前車庫	〒290-0041 千葉県市原市玉前西一丁目6番地25 TEL 0436-24-3878

経営理念

経営ビジョン

樹脂物流事業者としてゆるぎない経営基盤を構築し、お客様並びに社会の発展に貢献する

経営方針

安全・安心なサービスを安定的・持続的に提供し、企業価値の最大化をめざす

方針



品質活動への取組み



CSRへの取組み



1. グリーン経営認証取得 2. 共同配送&中継輸送の推進

輸送サービス

Transport services



物流ネットワーク

私たちは、輸送のプロとしてあらゆる機関とネットワークでお客様の商品を、より早く、より安く、確実にお届けする為の努力を続けております。

全国機関別ネットワークの紹介

トラック・鉄道・海上のすべてについて輸送体制を確立し、いかなるニーズにもお応えして参ります。



共同配送

1. 直送から繋ぐ物流

納入先様への直接納入(直送化) → 繋ぐ物流(SP化)

法規制遵守 運行13時間以内に抑える



2. 東北エリア拠点

大館SP配送エリア

【秋田県】

大館市、鹿角市、能代市、北秋田市

【青森県】

平川市、弘前市、黒石市、青森市、十和田市

山形SP配送エリア

【山形県】

山形市、上山市、天童市、南陽市、新庄市、川西町、米沢市

福島SP配送エリア

【福島県】

白河市、泉崎村、西郷村、矢吹町、須賀川市、郡山市、田村市、二本松市、福島市

一関SP配送エリア

【岩手県】

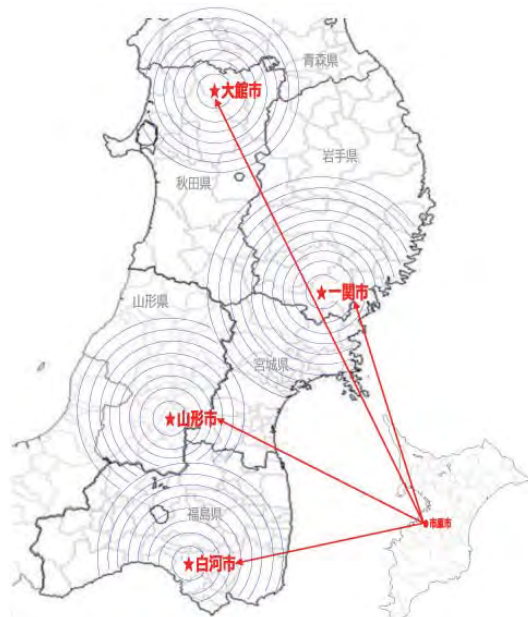
一関市、奥州市、金ヶ崎町、北上市、盛岡市、他

【秋田県】

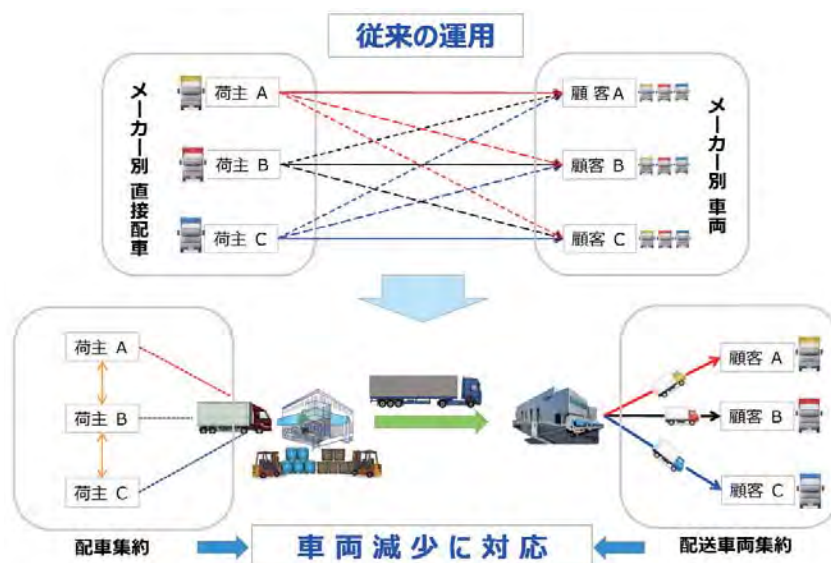
横手市、湯沢市

【宮城県】

栗原市、大崎市、遠田郡、登米市、他



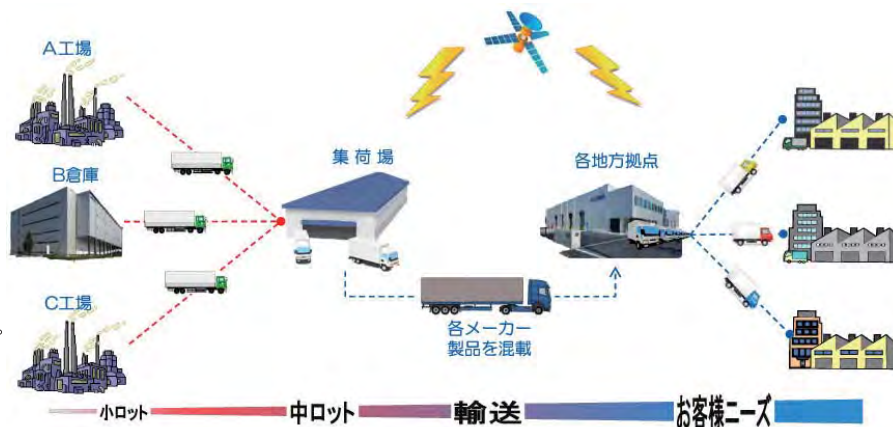
3. 共同配送の仕組み



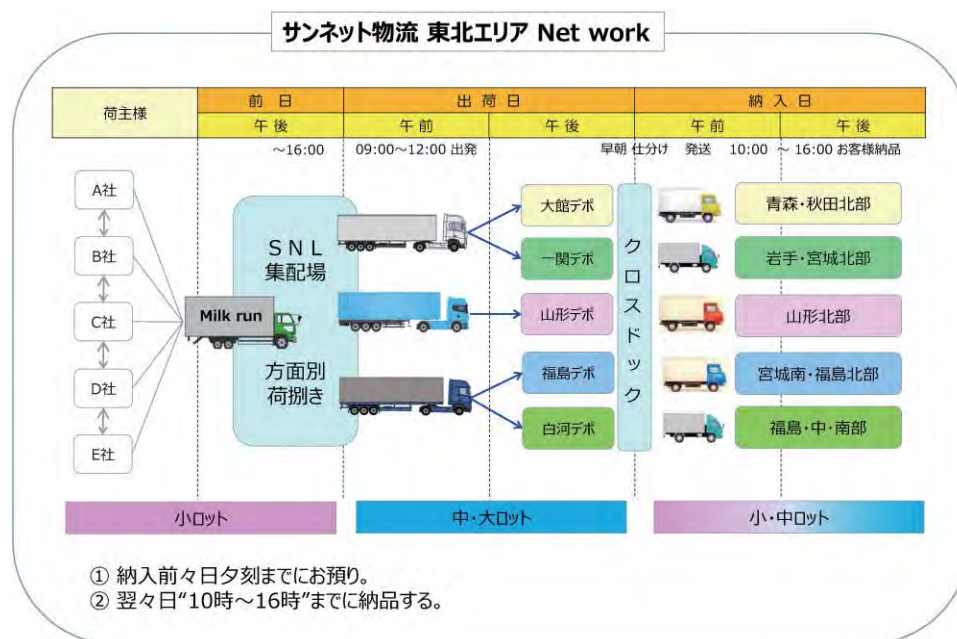
4. 各メーカーを超越した物流の確立

小・中ロット品を対象とした
“コラボ物流”の実現

安全・品質の維持可能な、
新たな物流の仕組み
地方拠点の管理は弊社システム
「S-EyeS Plus」で一元管理が可能です。



5. 共同配送フロー



6. 共同配送運用（保管型・スルー）

（１）保管型 物流

Merit

- 1) 求車困難時期にも対応可能
- 2) 季節変動に左右されない
- 3) 客先ニーズに対応可能
- 4) 納入条件に即対応可能
- 5) 容器回収が可能
- 6) 緊急対応が可能



物流安定化を約束

（２）スルー型 物流

Merit

- 1) 運用が容易である
- 2) 保管費用が削減できる
- 3) 在庫管理が不要
- 4) 容器回収が可能



低コストでの輸配送を実現

安全・品質・低コストが約束される

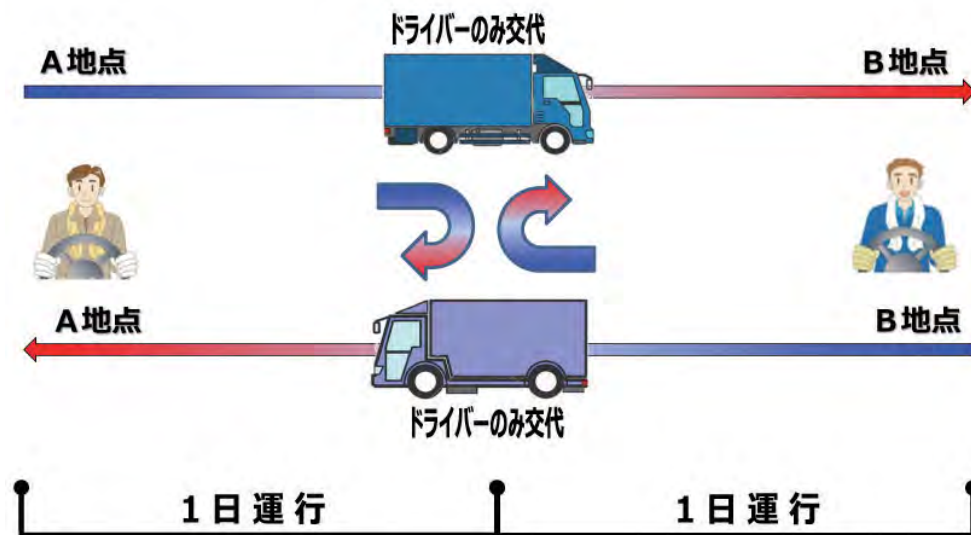
共同配送のメリット (路線便との比較)

1. 化学製品の取扱いに長けており、安全・品質が担保されます。
※S-EyeSPlusによる出荷から納入までの一元管理
2. 季節変動に囚われることなく、物流の安定が約束されます。
※積雪時も左右されません
3. 出荷製品の配送状況が一目でわかります。
4. 数量に係らず、確実に納入することが可能です。
5. 所要日数の短縮が可能となります。
※路線会社中継店を経由しないため
6. フレコン・パレット・ボックス等の資材回収が可能となります。
7. 路線運賃と比較し、コスト削減が見込めます。
共同配送によって、安全・品質の維持が約束されます。

中継輸送サービス

ドライバー不足、労務管理に関する新たな法制度に対応可能な中継輸送を実施しております。
1泊2日から日帰り運行が可能となり、運転時間、拘束時間が短縮されます。

中継輸送（スイッチ方式）



1泊2日 運行 ⇒ 日帰り 運行

ドライバー引継ぎ



倉庫保管サービス

Warehousing Storage Services



流通加工

樹脂を保管するだけの時代は、もう終わりました。小分け・詰替・検品など、多種多様なニーズにお応えし、提案しております。

自動包装詰替え機による製品のリパック作業



ロボットパレタイザーによる積付作業



紙袋への詰替作業は全て自動化されています。(上図参照)

詰替



フレコンへの詰替作業も行っています。

タンクローリー投入設備（市川）



倉庫上部に投入口を設け納入するタンクローリーに直接充填します。大量納入するユーザー様向け設備と言えます。

異臭検査（市川）



飲料や食品に使われるPET樹脂は、特に品質管理が大変です。一袋ずつ臭気検査を行い、出荷しております。

保管と入出庫

市川市・市原市・袖ヶ浦市の東京湾岸地域に約20,000坪の自社倉庫を有し、樹脂の保管には絶大なる信頼を頂いております。
又、荷主様のご要望にお応えする為、多数の再保管先を確保し、万全の受け入れ体制を確立しております。

倉庫施設	面 積		所在地
今津倉庫	32,276㎡	(9,762坪)	千葉県市原市千種1-16-13
今津定温倉庫	873㎡	(264坪)	千葉県市原市青柳1-15-13
袖ヶ浦第1倉庫	6,920㎡	(2,093坪)	千葉県袖ヶ浦市長浦1-23
袖ヶ浦第2倉庫	7,920㎡	(2,395坪)	千葉県袖ヶ浦市長浦580-29
袖ヶ浦第3倉庫	4,770.5㎡	(1,442坪)	千葉県袖ヶ浦市長浦580-29・30
袖ヶ浦定温倉庫	790.5㎡	(239坪)	千葉県袖ヶ浦市長浦580-29・30
市川倉庫	11,743㎡	(3,552.26坪)	千葉県市川市大町368
合計面積	65,293㎡	(19,747.26坪)	

今津倉庫（航空写真）



今津倉庫



今津定温倉庫



袖ヶ浦第1倉庫



袖ヶ浦第2倉庫



袖ヶ浦第3倉庫



袖ヶ浦定温倉庫



市川倉庫（航空写真）



市川A棟・D棟



輸出入関連業務サービス

International Trading Business



輸出入関連業務サービス

千葉県市原地区に合計約54,000㎡ほどの複数の倉庫施設、保税蔵置場を有し、複数の通関士と倉庫事業、輸送事業との連携により、輸出入品にかかるサービスを提供しています。

通関業務

2000年12月に通関業の許可を取得し、現在は複数の通関士と当社保税倉庫を利用して、東京港・横浜港・千葉港を中心に通関業務をおこなっております。

通関業務許可証

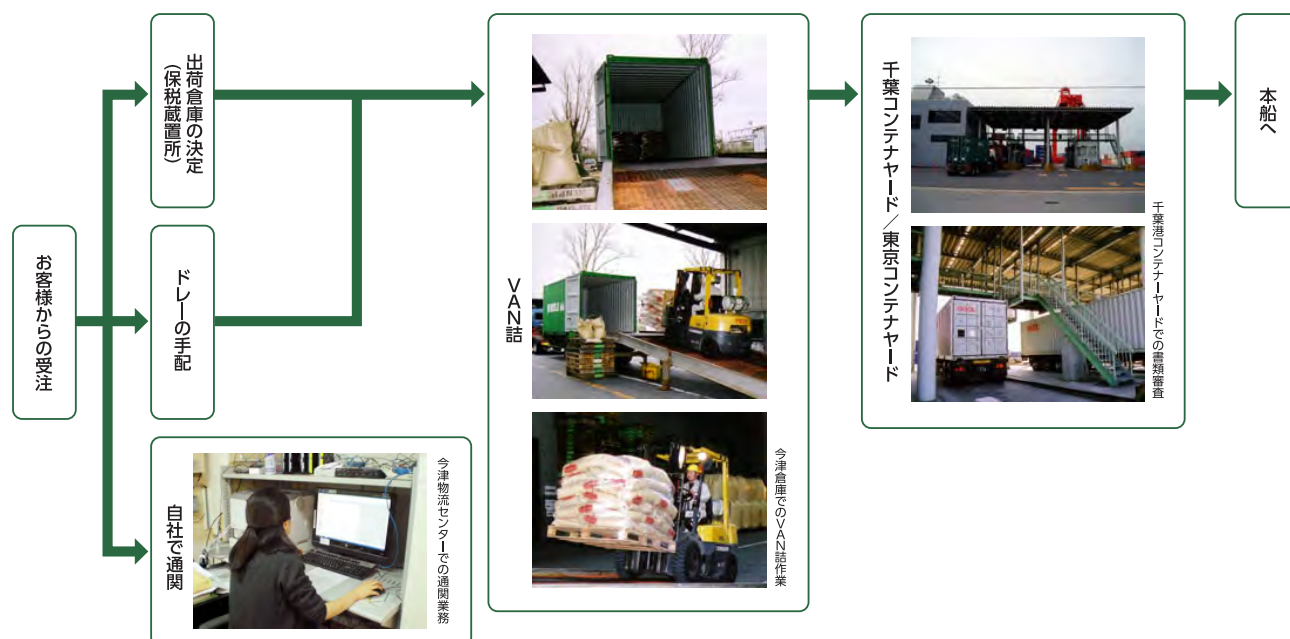


保税蔵置場

名 称：今津倉庫 保税蔵置場
住 所：市原市千種一丁目16番地13
面 積：2棟 24,024㎡

入出荷業務

輸出製品をコンテナヘバラ積やパレット積をおこない、出荷をしています。
また、輸入品に関しても、荷姿にあわせた作業をおこなっています。



ネットワーク物流システム

S-EyeS Plus

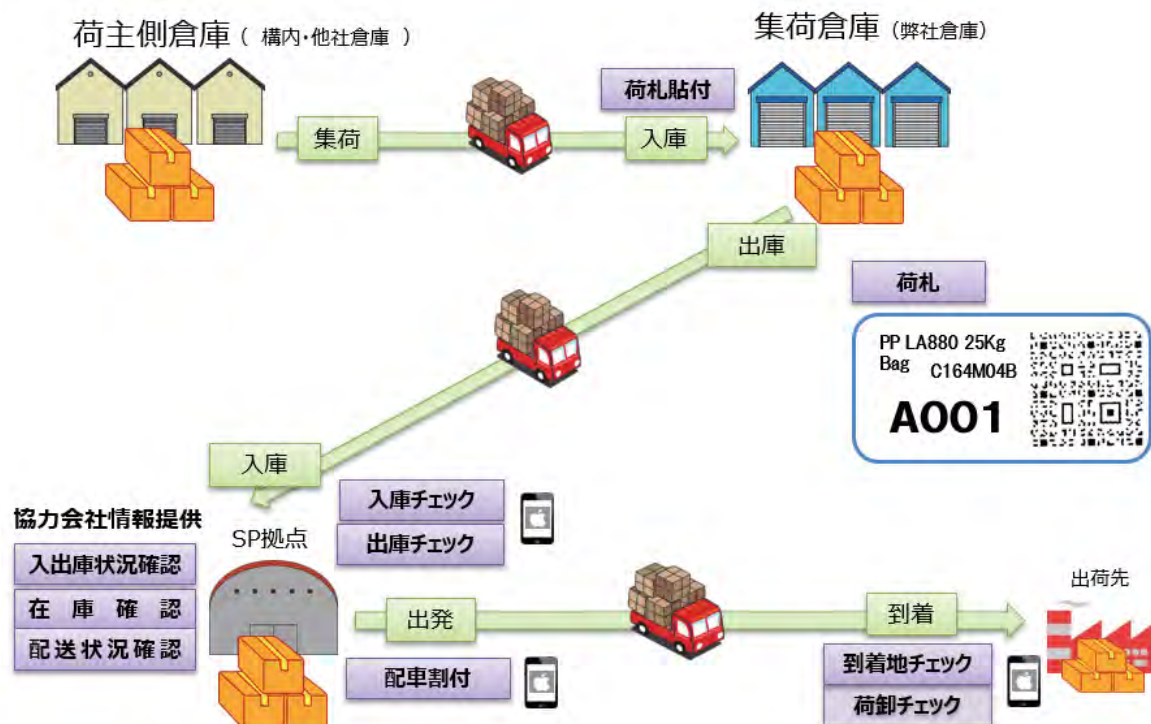


地方拠点の管理をスマートに

SP 拠点システム運用フロー

S-EyeS Plusアプリを使用して地方拠点の入在庫・在庫情報を管理。

出荷時は専用荷札コード、納入時はGPS情報と専用荷札コードで誤出荷・誤納入を防止



ネットワーク物流システム主機能

(1) 入出庫状況 確認機能

SPに保管している製品の
入出庫予定表示
※スマートデバイスによる
入出庫製品確認(iPhone)



(2) 在庫状況確認機能

SPに保管している製品の在庫管理、
一覧表示
※スマートデバイスによる
在庫計上・確認(iPhone)



(3) 配送状況確認機能 配車計画機能

SP拠点からの配車
計画を立案・出荷管理
車両の現在地を地図に表示し確認が可能。



(4) 誤配送防止機能

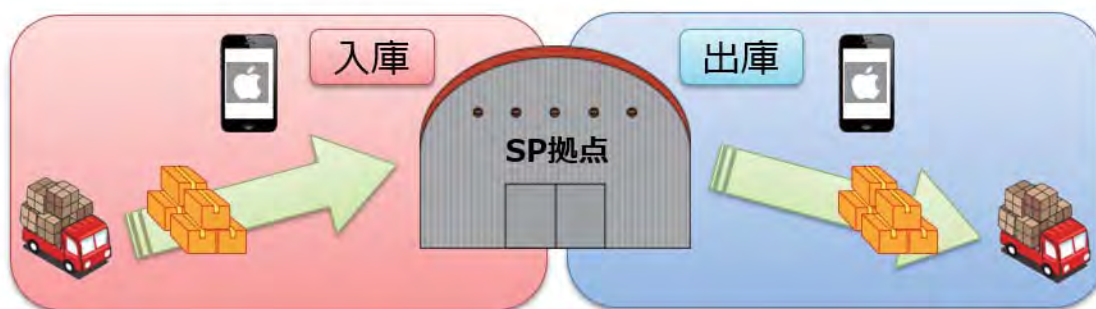
到着地確認・商品荷卸確認、注意喚起
※現S-EyeS機能を踏襲し、
スマートデバイス移行中



機能詳細

(1) 入出庫状況確認機能

- SP拠点の入出庫予定のオーダー情報を検索、一覧表示します。
- 入出庫車両単位での入出庫日、品目、Lotなどの検索可能です。
- スマートデバイス (iPhone・iPad) による入出庫実績計上・在庫管理に連携が可能です。
- 上記により、従来の実績データ入力作業は大幅に軽減します。



簡素化した画面表示・簡易化した操作性

入庫/出庫	入出庫日	荷主	ロット	品目	個数	車番
入庫	2016/8/10	XXX株式会社	001	製品A	5	710201
出庫	2016/9/25	YYYシステムズ	001	製品B	4	710252
入庫	2016/7/22	ZZZ有限会社	002	製品C	0	710222

(2) 在庫状況確認機能

SP拠点に保管している製品毎の在庫状況を確認する機能です。

入出庫日、出荷日、納期、出荷伝票番号等で検索可能です。また予定数量を確認できるためSP拠点に過不足なく製品を補充することが可能です。
本社 ⇄ SP拠点間の迅速な情報共有が可能です。



在庫情報

品目	ロットNo.	個数	予定個数
製品A	001	3	5
製品A	002	4	4
製品C	003	1	0

在庫履歴

品目	ロットNo.	入庫/出庫	個数	...
製品A	001	入庫	3	...
製品B	001	出庫	2	...
製品B	002	入庫	3	...

(3) 配送状況確認機能（動態管理機能）

車輛の現在地を地図に表示し確認する機能です。

ドライバー用アプリから位置情報を自動送信することで常にドライバーの位置情報を追跡できます。

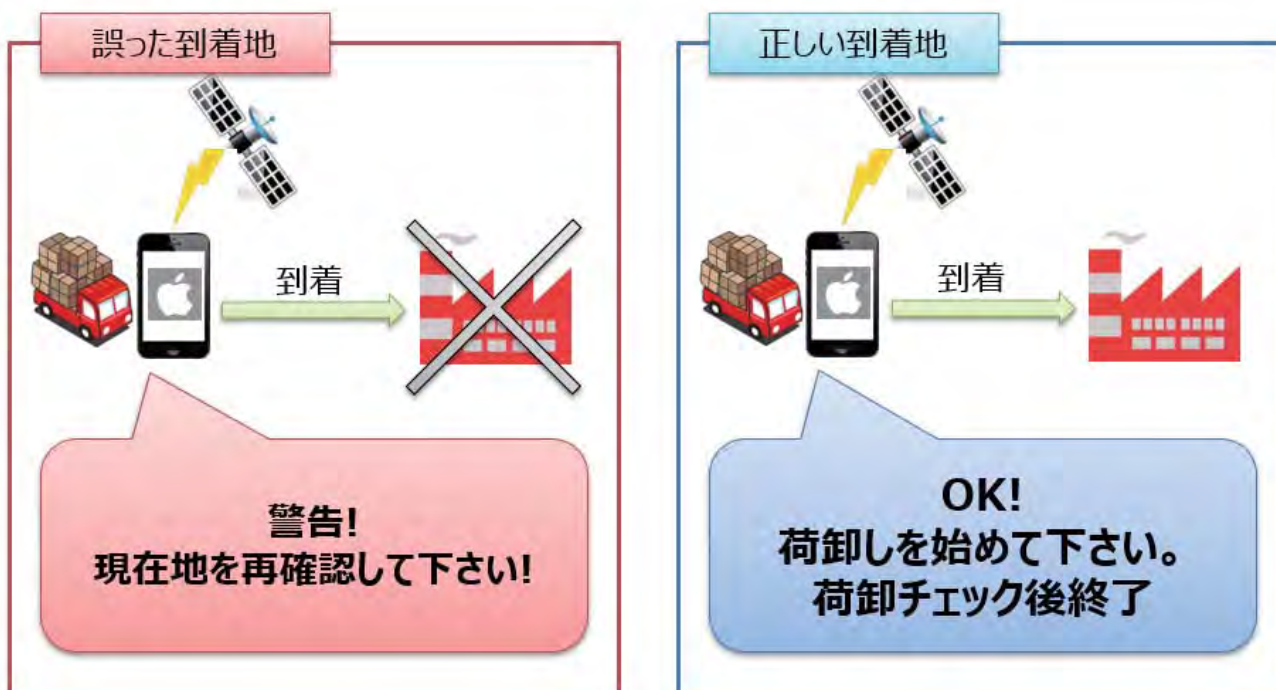
また車輛を選択することで詳細な配送状況を知ることができます。



(4) 誤出荷誤納入防止機能（到着確認機能）

到着地が出荷先と一致するかチェックする機能です。

ドライバーが出荷先に到着した際、ドライバー用アプリで伝票を選択するだけで出荷先が正しいかチェックし誤配送を防ぎます。

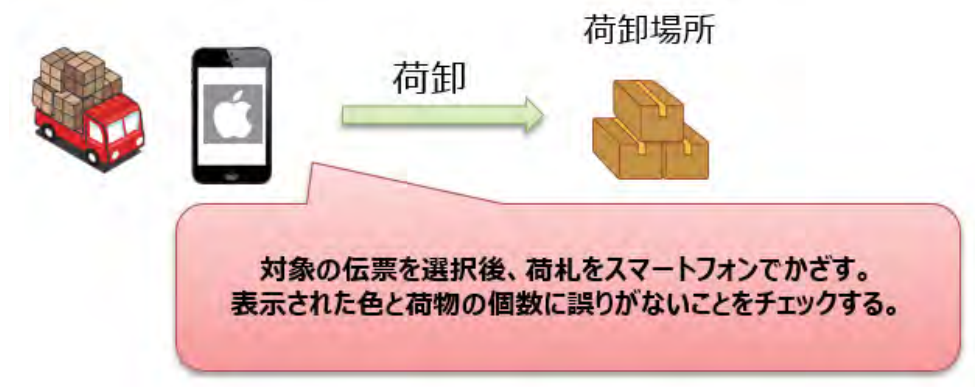


(4) 誤出荷誤納入防止機能（荷卸確認機能）

卸す荷物が間違いないかチェックする機能です。

ドライバーが荷卸し場にて製品の荷札をスマートフォンでかざすだけで、ここに卸す荷物かどうか、緯度経度情報と伝票情報の2つを瞬時に判断、未然に誤納入を防ぎます。

ドライバーはスマートフォン越しに映し出された荷物のカラーにより、誤納入判定が可視化され、容易に判断することが可能です。



荷物の検品機能

到着地が出荷先と一致するかチェックする機能です。

※FullScanCode®を活用し、製品に添付した荷札をスマートデバイスでかざすだけで瞬時に読み取り。

また、画面越しに映し出されるマークの色により、製品の判断や個数チェックが簡単に確認でき、作業効率向上、思い込みによるヒューマンエラーを未然に防ぐことが可能となります。

RFIDタグのような一括読み取り機能を持つ上、RFIDでは判断できない合否判定が画面越しに出来るため、正確性を要する業務に最適です。

S-EyeS Plusではこの荷札コードを活用し、誤出荷・誤納入を未然に防ぐ機能を持ち合わせています。



動画QRコード



動画URL https://www.youtube.com/watch?time_continue=6&v=-ckJdRSFL1Y

FullScanCode® 開発元:共同印刷(株)